

銅賞、九州地方環境事務所長特別賞

紙おむつ リサイクルシステム

紙おむつを水溶化処理し、パルプや
プラスチック素材等を回収し再利用を行う。

企業の部 トータルケア・システム株式会社

キーワード

高齢化社会と地球環境

取組の概要

医療機関、福祉施設等で使用された紙おむつを販売業者が回収し、本事業の水溶化処理施設へ搬入します。搬入された紙おむつを水溶化しながら素材を分離し回収します。回収したパルプ等は建築資材として防火版等の原料に、プラスチックはRPF固形燃料に、汚泥はコンポストとして緑農地へ還元する等のリサイクル事業です。本事業には、製造者、販売者、排出者、プラント会社等、関連する立場の企業が出資を行い、共同して資源循環型社会の形成を目指しています。排出者である病院、福祉施設には、排出量（年間処理量）に応じてCO₂の排出削減量を数値化し報告を行っています。市場の70%以上を占める子供用紙おむつと在宅介護等で使用する大人用紙おむつを同様にリサイクル化するため、自治体（大木町）の協力を得てモデル地区とし、分別、回収の在り方、社会システムの在り方、広報活動の在り方、処理技術の向上等をテーマに産官学の関係者によるプロジェクトを立ち上げ検証に取り組んでいます。

講 評

- ・紙おむつリサイクルの活動が主。活動の発展性(回収量の拡大)が課題となる。
- ・高齢者支援として大切だ。
- ・地域社会の課題の解決を評価した。
- ・焼却しない紙おむつ処理という発想が素晴らしい。社会貢献と社会的責任を同時に本業で達成する事を目指している。
- ・社会的に必要な事業。全国的にモデル化の動機付け。
- ・全国でここだけというのは素晴らしい。
- ・社会システムの提案は素晴らしい。

